

愛寿会 たより

6 月号
第 132 号
平成 22 年
6 月 1 日発行



仁生園では毎月一回「お花の日」を設け、季節の花を活(い)けたり、フラワーアレンジメントで楽しんでもらったりしています。写真は五月十九日のものです。四十名が参加、皆さん終始ニコニコでした。

五月二十六日 第一八二回理事会・第二二回評議員会が開かれました 平成二十一年度決算報告など五議案が原案どおり可決(認定)されました

去る五月二十六日(水)午後一時半から評議員会が、そして、二時半から理事会が開催されました。主題の平成二十一年度事業報告及び一般会計決算報告、それに平成二十一年度 JKA 助成事業(仁生園二号館改修事業)に係る一連の報告が、評議員会・理事会とも全会一致で承認されました。

第二仁生園に作業所を建設するための二千五百余万円の特別会計の新設、及びこれに伴う愛寿会一般会計中の第二仁生園会計の補正予算も原案どおり可決されました。

一般会計の事業報告

- 一 小尾章臣愛寿会常務理事・仁生園園長、白倉直子愛寿会理事・第二仁生園園長及び清水元義法人事務局長を初め副園長及びリーダー以上の担当者から、次の十項目を中心に詳細な報告があり全面的に了承されました。
- 二 円滑に利用者へのサービス提供ができ、健全経営ができたこと。
- 三 派遣職員全員を愛寿会職員に移行するメドがたつたこと。
- 四 国・県の介護職員処遇改善事業を拡大、全職員を対象に所要の改善措置を講ずることができたこと。
- 五 懸案であった仁生園二号館の改修工事を終えることができたこと。
- 六 介護福祉士資格取得奨励手当支給制度を創設することができたこと。
- 七 山梨県立大学から講師をお招きし介護福祉士資格取得のための事前講習会を開くことができたこと。
- 八 愛寿会として初めて「研究委員会集録」を刊行することができたこと。
- 九 第二仁生園にスプリンクラー設備を設置することができたこと。
- 十 第二仁生園に福祉車両を備えることができたこと。

一般会計の決算

小尾常務理事・仁生園園長及び神部司企画部長から、八億二千百余万円の事業活動収入の内訳、七億三千四百余万円の事業活動支出

料金後納郵便

申子小包

差出人(差出発送代行)

7-4

佐三物流サービス(株)

返送先: 〒140-0012

品川三区勝島 1-1-1

このお荷物にご依頼人様からお預かりした荷物を当社が差出人となって発送代行しています。

の内訳を中心に説明があり、全会一致認定されました。

入江薫、坂本ちづ子両監査委員から、「業務及び会計とも適正に執行されたものと認める」旨の報告があり、了とされました。

決算報告の要点は以下のとおりです。

一 介護保険収入と自立支援給付収入の合計額は七億五千六百万円で前年度に比べ三千五百万円、約五パーセントの伸びとなったこと。

二 人件費は七億五千六百万円と前年より二千万円増えている。その主な要因は、

職員の処遇改善のための増七百万円

昇給及び昇任に伴う増六百万円

ケアワーカー、看護師等の増員に伴う増

七百万円

であること。

三 介護保険収入と自立支援給付収入の合計額に対する人件費率は五十八パーセントと前年と同率で健全性が確保されていること。

四 平成二十二年度への現金及び預金の繰越額は三億四千三百万円で資金的に問題はなく、この点からみても健全性が確保されていると認められること。

**平成二十一年度JK A助成事業特別
会計決算（二号館改修工事決算）**

清水法人事務局長から、次のとおり説明が

♪ 楽謡甲斐 ♪

五月十八日（火）、甲斐市のボランティアアグループ「楽謡甲斐」の皆様が入所者激励のため来園下さいました。

黒田節、武田節、花笠音頭など馴染み深い歌を披露していただき、参加された皆様は、三味線や太鼓の音色を楽しみました。



♪ 第二仁生園 バーベキュー ♪

五月二十九日（土）、第二仁生園の中庭にてバーベキューをしました。

焼肉や、焼きそば・フランスフルトなどみんな腹いっぱいでした。屋外での食事は気持ちよく楽しいひと時でした。



♪ アフリカ太鼓 ♪

「サブニユマハケ岳」の皆様が、四月九日（金）仁生園に、五月二十五日（火）第二仁生園に来園されました。

異国の迫力ある音やダンスに利用者様も引き込まれるよう見入っていました。

（サブニユマとは、西アフリカのマリンケ族の言葉で「素敵な出会い」「何かいいことがある」そんな happy な意味を持つ言葉です。）



【 仁生園での様子 】



【 第二仁生園での様子 】

- あり、認定されました。
 - ① 平成二十一年六月懸案であった二号館の改修工事が完了したこと。
 - ② 投入した金額は四千二百余万円であること。
 - ③ うち J K A からの補助金が一千二百万円であること。
- 第二仁生園作業所建築特別会計の新設とこれに伴う第二仁生園一般会計の補正予算**
- 建築業務を担当する根津英雄第二仁生園囑託から大要次の説明があり、原案どおり可決されました。
- ① このほど J K A 補助金一千三百余万円の交付が内定したこと。
 - ② そこで、過年度武田和久理事からご寄付いただいた一千万円を含む一千百余万円を自己負担金として計上すること。
 - ③ 合計事業費は二千五百余万円となること。
 - ④ 建設規模は百二十一平方メートルであること。
 - ⑤ J K A の指導に基づき特別会計を新設すること。
 - ⑥ 七月早々にも一般競争入札により建設業者を決定し、秋までには完成するよう予定していること。
 - ⑦ 特別会計新設に伴い一般会計の第二仁生園会計の補正が必要となったが会計間の往復など単純な事務的处理であること。

愛寿会後援会からのお願い

社会福祉法人愛寿会は、高齢者の皆様のための施設「仁生園」と、心身に障がいのある皆様のための施設「第二仁生園」を運営しています。

愛寿会後援会は、両施設のサービス内容の更なる充実を図るためのバックアップ組織です。

平成 19 年度に発足しましたから今年で 4 年目ということになります。

平成 22 年度は 850 余万円の予算で次の事業を予定しています。

- 1 仁生園及び第二仁生園の夏祭りの開催
- 2 職員が介護福祉士の資格を取得するための事前講習会 2 回の開催
- 3 両園の利用者の娯楽、レクリエーション活動の活性化を図るため地デジ対応型テレビ 35 台を購入、一挙に更新する。
- 4 今秋開所予定の第二仁生園作業所の完成記念に新型テレビを整備する。
- 5 介護職員の労力軽減、入所者へのサービス向上につながる介護用新製品を購入、試用し、安定的に使用可能と判断された場合に一般化する…その試行事業を実施する。
- 6 職員による自主研修をサポートするため研究集録刊行事業を助成する。

これらの事業をスムーズに展開することができるよう、継続お振込み、或いは新規にご加入下さいますようお願い申し上げます。

新規加入の方

継続の方

- | | | | |
|---------------|------------|---------------|------------|
| ○終身会員 | 20 万円以上 | ○個人会員（年額） | 2,000 円以上 |
| ○個人会員（年額） | 2,000 円以上 | ○法人又は団体会員（年額） | 10,000 円以上 |
| ○法人又は団体会員（年額） | 10,000 円以上 | | |

会費の納入先

事務局

山梨中央銀行 長坂支店

口座名 社会福祉法人 愛寿会後援会

口座番号 普通預金 番号 563608

郵便局

口座名 社会福祉法人 愛寿会

口座番号 00210-8 46492

山梨県北杜市長坂町小荒間 1293 番地

社会福祉法人 愛寿会

電話 0551-32-3340 FAX0551-32-3546

